

「クラシノソコアゲ応援団」福島県中央街頭集会

「底上げ・底支え・格差是正だ！」

～福島駅東口に約100名が街宣結集～



主催者を代表して挨拶する連合福島今泉会長

連合福島と県北地域連合と県労福協は「クラシノソコアゲ応援団」全国一斉街頭行動として、3月23日午後5時30分からJR福島駅東口（中合前）にて、街頭集会と街宣行動を展開した。

冒頭、主催者を代表して今泉裕連合福島会長は「今次春闘において、労働者一人ひとりの給料をあげて、すべての働く者の底上げ、底支え、格差是正を確実に行かなければならない。また、夏の参議院議員選挙においては、働く者・生活者に寄り添う政治を取り戻すため、全国比例区で推薦する候補者全員の勝利と、福島県選挙区の増子輝彦参議院議員の当選を、何としてでも果たさなければならない。」と挨拶した。



挨拶される増子参議院議員



挨拶される紺野社民党県連副代表

引き続き、来賓として応援に駆け付けて頂いた、民主党福島県連顧問増子輝彦参議院議員と、社民党福島県連紺野長人副代表と福島県高齢退職者連合大倉冬樹会長の三人から、力強く連帯と激励のご挨拶を頂いた。



集会に参加された構成組織の皆さん



挨拶される大倉県高退連会長

さらに、福島県労福協林彪事務局長と連合福島遠藤徳雄副事務局長のお二人から、「クラシノソコアゲ応援団」の取り組み内容について、判りやすく熱くアピールして頂いた。集会には県北地域連合から約100名が参加し、大変寒い中、集会と同時並行で道行く人々にティッシュを配ったりしながら、市民の皆さんに理解と協力を求めた。最後は加藤光一連合福島事務局長の力強いガンバロー三唱で、集会と街宣行動は閉会となった。



今こそ暮らしの底上げを！